学校番号	317

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文 B	単位数	2	年次	3（選択）
使用教科書	「高等学校改訂版現代文 B」　（第一学習社）						
副教材等	「評論小説を読むための新現代文単語」（いいずな書店）、「新版三訂カラー版新国語便覧」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・高校卒業後、社会に出るにあたって必要な国語力を身につけることを心がけましょう。
・授業では幅広い分野の文章を扱い、話し合いや文章記述、発表など、アクティヴな活動を取り入れていきます。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」を確実に身につけ、他者を尊重する姿勢を持って、他の生徒の意見を理解しようと努力し、相手とコミュニケーションをとるための「話す・聞く能力」を身につけてください。
・予習として必ず本文を読んでおき、授業の後には内容を振り返って復習をしてください。
・適宜実施される小テストでは充分に学習した上で臨みましょう。
・提出物について、不備のない状態で期限を守って必ず提出しましょう。

2　学習の到達目標

・近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めることができる。
・様々な文章や話し合いを通じて、ものの見方，感じ方，考え方を深めることができる。
・情報を踏まえて考察し、それをまとめて表現することができる。
・進んで読書することによって国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、幅広い分野の文章を読んで、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	様々な情報を分析、整理し、目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	語彙を豊かにし、自分の表現を深めることで、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書くことができる。	構成、展開、要旨などを的確に捉え、文学的な文章においては人物、情景、心情の描写文章を正しく読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解するとともに、語彙の知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （授業プリント、問題集の提出等）	行動の観察 （授業プリントの記述の点検 授業での発言等）	記述の確認及び分析 （授業プリント、提出物等） 定期考査	記述の確認及び分析（授業プリント、提出物等） 定期考査	記述の確認（授業プリント、提出物等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論(1)	教材：「『グローバル化』の中の異文化理解」〈評論の読み方に習熟する〉	○		○	◎	○	a:思考の柔軟性を持とうとし、主体的に考えようとしている。 c:日本における異文化の理解のありようについて考えをまとめる。 d:筆者の考え方を本文全体の論理の展開に即して正しくつかんでいる。 e：概念的、抽象的な論議や、コミュニケーションのどの局面が難しいかを理解している。	a:記述の点検及び提出物 c:授業プリントの記述の点検 d、e:記述の確認と分析及び定期考査
	小説(1)	教材：「檸檬」〈小説の構成と展開を理解する〉	○			◎	○	a:「私」の心理的な推移について理解しようとしている。 d:「私」の特徴的な感覚について理解している。 e:表現上の特色を把握し、作品の深い理解へ進めている。	a,d,e:授業プリントの記述の点検及び定期考査
	評論(2)	教材:「写真の持つ力」〈評論の読み方に習熟する〉	○			◎	○	a:思考の柔軟性を持とうとし、主体的に考えようとしている。 d:筆者の考え方を本文全体の論理の展開に即して正しくつかんでいる。 e：バイオテクノロジーやメディアについての知識を理解している。	a,d,e:授業プリントの記述の点検及び定期考査
	詩	教材:「永訣の朝」〈詩の表現を味わう〉	○	○		◎		a:詩の主題を考え、把握しようとしている。 b:詩の主題を伝えられるように工夫している d:詩の構成と内容、表現技法とその効果を理解し、心情を伝えようと朗読を工夫している。	a:記述の点検及び提出物 b:感想文の提出 d:行動観察及び記述の点検

2学期	評論(3)	教材： 「言語が見せる世界」 （言語についてより深く考える）	○		○	◎	○	a:人間の認識の問題について、思索を深めようとしている。 c:評論を読むにあたって、問題定義に対して適切な表現による文章で問題をまとめたり、自分の考えを書くことができる。 d:「プロトタイプ」という概念を理解しようとしている。 e:漢字の読みや言葉の意味等、本文に即して理解しようとしている。また、「プロトタイプ」の概念を身の回りの事例で考えようとしている。	a:行動の観察 cd:授業プリントの記述の点検及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	小説(2)	教材：「枯野抄」〈名文を味わう〉	○	○		◎	○	a:芥川龍之介について興味を持っている。 b:登場人物の心情について思うところを発表し合い、確認することができる。 d:本文中の俳句の持つ意味を理解しようとしている。 e:松尾芭蕉の作品にも興味を持っている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:記述の確認及び定期考査
3学期	実用の文章	教材：「東京タワー―揺れる天空で決死の塗装」〈多彩な作品を読み比べる〉	○			◎	◎	a:さまざまな文章の特徴について考える。 d:実用的な目的を果たすためにはどのような文章が適当か考える。 e:抽象的なイメージを伝える工夫について理解する。	a,d,e: 記述の点検と確認及び分析

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。